

## 平成17年10月の解説（府県天気予報）

### 【10月の天候状況】

上旬は低気圧や前線の影響で全国的に雨や曇りの日が多くなりました。中旬は本州の南岸に停滞した前線の影響により太平洋沿岸では曇りや雨の日が多くなりましたが、そのほかの地方では高気圧に覆われて晴れる日が多くなりました。下旬は、初め北日本を低気圧が通過して北日本、東日本で雨や曇りとなりましたが、その後は全国的に晴れや曇りの日が多くなりました。

月を通しての日照時間は、北日本の日本海側では平年より多くなりましたが、そのほかの地方では平年より少なく東北地方南部や関東地方北部では多くの観測地点で平年の80%を下回りました。降水量は平年より少ない地方が多く、北海道地方の太平洋側や九州北部地方では平年の40%を下回った観測地点もありました。一方、東北、北陸、関東、近畿地方では、平年の120%を上回った観測地点もありました。月平均気温は全国的に平年より高く、北日本、東日本では、平年より2℃以上高い観測地点がありました。

### 【10月の検証結果】

17時発表「降水の有無」の全国平均の適中率は、明日予報では80%で例年<sup>(注)</sup>より3ポイント低く、明後日予報では例年と同じ79%でした。地域毎の適中率は、明日予報は関東甲信、東海、四国、九州北部、九州南部、沖縄地方で6から10ポイント低くなりましたが、北海道地方で4ポイント、北陸地方では6ポイント高くなりました。明後日予報は東海地方で6ポイント、四国地方で8ポイント低くなりましたが、北海道、東北、北陸、中国地方では4から8ポイント高くなりました。明日の最高気温の予報誤差は、関東甲信地方で例年より0.2℃大きくなりましたが、その他の地方では例年と同じか例年より小さく、全国平均では例年より0.1℃小さい1.6℃でした。また、最低気温の予報誤差はほぼ全国的に例年より小さく、全国平均では例年より0.2℃小さい1.4℃でした。

**(注) 例年値は気象庁HP（予報精度検証）内「月毎の精度の例年値」を参照してください。**

### 【10月の天気予報から】

一般に低気圧や前線が通過するときには雨が降り、高気圧に覆われると晴れると言われていますが、高気圧の西側や南側では、高気圧の影響範囲と思われるような所でも雨の降ることがあります。これは、地上付近で南から暖かい湿った空気が流れ込んで大気の状態が不安定になるためです。

10月13日の夕方（17時）に発表した14日（明日）の天気予報では、東京地方は高気圧の後面で雨雲が発生すると予想して、「くもり時々雨」としました。予想どおり14日の朝、関東地方の

南海上にまとまった雨雲が発生して夜にかけて北上しましたが、その雨雲は関東地方の東部沿岸をかすめ、千葉県と茨城県の一部で雨が降っただけで、東京(大手町)の天気は、日中は「晴れ後薄曇り」、夜は「曇り」でした。

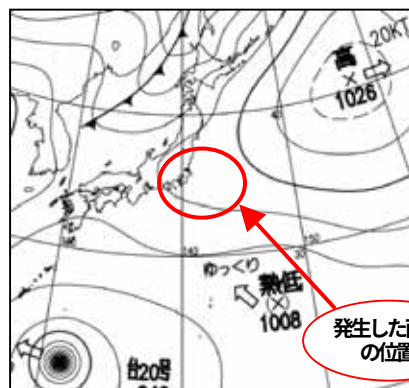


図1 2005年10月14日12時の地上実況天気図

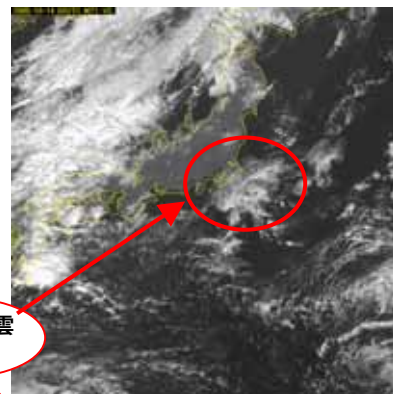


図2 2005年10月14日12時の気象衛星による雲画像

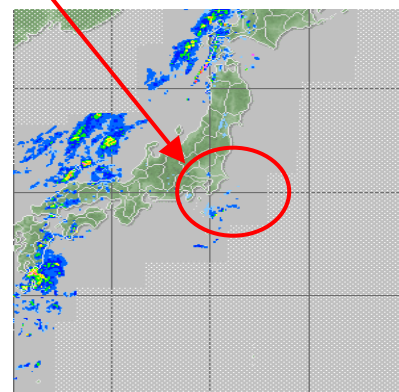


図3 2005年10月14日12時の気象レーダーによる雨域

高気圧の後面で現れる現象は、比較的規模が小さいことが多く雨雲が発生しても雨域の広がり狭いうえに、その時の空気の湿り具合や上空の空気の流れなど気象条件の微妙な違いにより雨域の位置や強さが変わるため、天気予報が難しい代表的な現象のひとつと言えます。

### 【12月の天気予報の利用にあたって】

12月には本格的な雪の季節の始まりです。北日本では雨よりも雪の降る日が次第に多くなり、山沿いや日本海側を中心に時には大雪となることもあります。

2000年の12月24日に低気圧が発達しながら北日本を通過した後、26日にかけて日本付近は強い冬型の気圧配置となり(図1)、全国各地で強風や突風が吹き荒れ、北日本では多くの観測地点で最大瞬間風速が30m/sを超えました。



図1 2000年12月26日09時の地上実況天気図

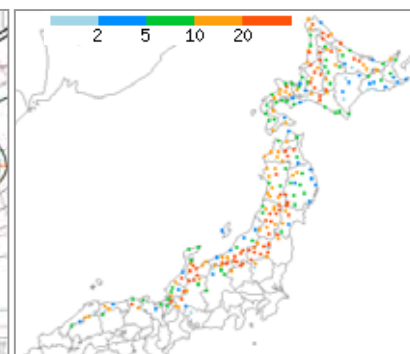


図2 2000年12月26日の降雪量(cm) 0時~24時までの積雪差の合計

また北日本や本州の日本海側では雪が降

り、26日の一日の降雪量は多くの観測地点で20cmを超えました(図2)。このため、暴風や突風、大雪により、全国各地で建物などの損傷、停電などの被害や列車の運休、航空便や船便の欠航などの交通障害が発生しました。

低気圧が発達しながら日本付近を通過して強い冬型の気圧配置となるときには、北日本や日本海側を中心に、雪や風による被害や交通障害などの恐れがありますので、各地の気象台で発表する最新の気象情報を活用して事前に備えるようにして下さい。